

## 令和4年3月 高原町教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和4年3月14日(月) 9時30分～11時30分
- 2 場 所 高原町中央公民館 2階第1会議室
- 3 議事日程
- 第1 議事録署名委員の指名
  - 第2 教育長報告
  - 第3 議 事
    - 報告第6号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について
    - 報告第7号 令和4年第1回高原町議会定例会について
    - 議案第5号 教育委員会要綱制定について
    - 議案第6号 交通事故・違反に対する措置について
    - 議案第7号 教職員の人事異動について
  - 第4 その他

- 3 出席委員
- |      |       |      |  |
|------|-------|------|--|
| 教育長  | 西田次良  |      |  |
| 教育委員 | 有水りえ子 | 福丸幸治 |  |
|      | 後藤良文  | 温谷一浩 |  |

- 4 欠席委員 なし

- 5 事務局
- |          |      |     |      |  |
|----------|------|-----|------|--|
| 教育総務課    |      |     |      |  |
| 課長       | 末永恵治 | 対策監 | 武田透  |  |
| 課長補佐     | 江田雅宏 | 係長  | 山下浩樹 |  |
| 会計年度任用職員 | 山村凱斗 |     |      |  |

- 6 会議内容  
◎開会

9時30分

### 【1 開会】

西田教育長 開会を宣告する。

### 【2 日程第1 議事録署名委員の指名】

西田教育長 議事録の署名人に、西田教育長と有水委員を指名する。

### 【3 日程第2 教育長報告】

西田教育長 1月25日から県下全域に蔓延防止等重点措置が出されていたが3月6日に解除となった。不要不急の外出、移動、自粛の一部解除ということであるが、県独自の感染拡大緊急警報は31日まで継続との事で、全域とも感染急増圏域、赤圏域である。リバウンド防止強化月間との事

で、感染防止を継続していく。県外の往来や来県自粛、施設の面会自粛もまだ続くが酒類販売等の一部制限がなくなるとの事だった。中学校の部活動やスポーツ少年団活動については、以前は校内、チーム内としていたが、西諸管内では活動が可能としている。また社会体育施設等についても西諸管内の利用も認めている。しかし、学校の施設については町内の一般のみとし、制限をしている。

学校教育については2月16日に一貫教育論文表彰式及び一貫教育実践報告会を行ったが、昨年に引き続きZoomを利用して、表彰式はこちらで行うが、様子や発表等をオンラインで配信して各学校で見ただくハイブリット方式で行った。論文表彰については、24名の応募がありその中の6名を表彰した。最優秀1名、優秀1名、優良が3名、10年連続応募した方については教育長賞を贈った。最優秀賞については、高原小学校の大脇教諭が3年連続で受賞されている。研究発表をZoomで配信していただき、各学校の先生方には大変参考になったとの事で高い評価を受けた所であった。一貫教育については今年4回あり、学力向上、ふるさと教育、教育支援、連携啓発部会の4つだったが、各理事長から今年1年の成果、課題等を総括的にまとめて発表をしていただいた。保護者部会の方も代表で本町の教頭にやっていただいたが、その部会の発表も行った。

社会教育については、コロナ禍でいろんな行事が中止になったのであるが、2月14日に国民スポーツ祭アーチェリー競技正規視察とあるが、2027年の国民スポーツ大会で、本町はアーチェリー競技開催が内々定となっているが、中央競技団体の全日本アーチェリー連盟から1名みえて会場の視察等を行っていただいたところである。概ね高評価をいただき、非常に良い環境であり、場所であるとの評価をいただいた。若干の課題等の指摘をいただいたが、概ね良かったとの事で開催申請書を提出し内定に移っていくとの事であった。

2月24日には学校施設整備基本計画等策定業務プロポーザルを実施している。副町長を委員長として本委員会からは温谷委員が代表で出席され、関係各課長、PTA代表、小中学校の校長に来ていただき実施をした。県内外から6社の応募があり、株式会社宮崎設計が最優秀提案事業者との事で決定をしている所である。今後2箇月で基本計画を決定していき、その3箇月後には基本設計を作成する段取りになっている。統合に向けては年度が明けてPTA総会で学校の保護者に丁寧な説明をする予定ではあるが、事前に各学校のPTA役員に先立って説明をするとの事で3月4日には後川内小・中学校、3月8日には広原小学校との事で課長が説明しているところである。

末永課長 (補足説明)

福丸委員 一貫教育の表彰と一貫実践の報告会についてであるが、論文の応募は以前先生方からの応募が多く80名程だったと記憶しているが、今回は小中学校合わせて24名との事で教育長の評価としてはどの様なもの

だったのかお聞きしたい。

西田教育長　　ご指摘の通り応募数は減っている所である。内容的には良いものがあるが、内容的に落ちているという事はないが、以前は学校ごとの応募数による表彰もしていた事もあるが応募数が多かったのではないかと感じている。お願いをしている中で減ってきているが、継続してお願いはしていく。このような状況である。

福丸委員　　このご時世でコロナや働き方改革等があったけど中々出せなかった先生方もいたのではないかと思った所であった。引き続き教育長による声掛けをお願いするところである。

後藤委員　　学校の統合説明会の事について、高原小学校と狭野小学校について説明会はする予定であるのか。

末永課長　　狭野小学校については、日程調整中である。高原小学校と高原中学校については、校長先生方にはお伝えしているので年度内かPTA総会前までには一旦説明をしようとは考えている。

有水委員　　広原小学校の意見の中に制服に関する意見が出たとの事であったが、保護者は制服があった方が良いのか、なくなった方が良いのか、過去にもそのような声があったのか、今後、統廃合した時に制服への重点の置き方や方向性について教えていただきたい。

西田教育長　　制服について、アンケート等はとっていない。広原小学校の中でそのような意見が出たとの事で、今度統合に向かって制服に関しては今後検討していかなくてはいけないと思っている。

末永課長　　広原小学校の副会長が女性の方で、高原小学校出身だけど広原小学校のように制服があった方が楽だとの意見を申されていた。今後協議していかなければいけないと考えている。

有水委員　　学校へ着ていく服が決まっていれば、準備等で時間を取られる事がなくなるが、成長期等もあり制服を兄弟で譲る等の連携が取れたらよいと思うが、全体的な問題となるとまた違ってくる。

#### 【4 日程第3 議事】

#### 《報告第6号 新型コロナウイルス感染症に伴う対応について》

末永課長　　(資料に基づき説明)

後藤委員 コロナ接種3回目が始まったが、現在の教職員の方々のワクチン接種の割合はどの様になっているのか。

武田対策監 教職員については、2回目の接種から6箇月経過した住民の方に接種券が配布されるが、先生方も接種券を受け取ったら自分たちで予約をして接種を受ける事になっている。統計的な数字の方はまだ報告を受けていない状況であるが、何人かは受けだしているとの報告を受けている。

末永課長 5歳以上11歳未満の子どもたちについては、3月4日に接種券の発送をしているそうであるが、受けるかどうかは個人の判断となる。受ける場合は、出席停止扱いとして対応することになっている。

福丸委員 ホームページの感染状況等の欄が調査中となっている人とそうでない人の違いは何なのか教えていただきたい。

末永課長 高原町のホームページも県のホームページもそのようになっているが、県が報道する段階で分かっている方は書いてあり、分からない方については調査中となっている。その後の追跡等についても次々に増えているので出来ていないだろうと考えている。家族や職場に感染者が出て接触や会食等がある場合は書かれているが、それ以外の方については調査中となっている。

有水委員 コロナの感染で抗体検査キットがあれば感染しているかどうかの判断ができると思う。最近では無料で配布している所もあるが、町内で感染者が出た家族に抗体検査キットの配布等の対応が取れているのか。広がりを抑えるためにも、町内での対応について教えてほしい。

末永課長 町にはそのような情報が入ってこないの確かみようがない。家庭内で陽性が出た場合には、保健所が対応するので治った場合の対応等についてはPCR検査をし、通常生活に戻っていいか判断されると思う。

有水委員 たぶん保健所全て対応しているので、保健所からの情報しか把握できない。学校生徒から出た場合については、その場所を消毒するかどうかの対応についても指示がくるとの事でよろしいか。

西田教育長 感染者の情報については、町に入ることは無く感染者の方に直接送られる。学校が知り得る情報については、その保護者からの情報しかなく、そこから学校や委員会が動くようになる。

温谷委員 役場等に検査を受ける為に電話等で問い合わせがくるか。

末永課長      こちらでは把握していない。病院で対応しているのか、保健所で対応しているのかは把握していない。

《報告第7号 令和4年第1回高原町議会定例会について》

末永課長      (資料に基づき説明)

温谷委員      学校基金の条例改正であるが、2,594万6千円の7割が町の収入となっているが、残りの3割については、どうなっているのか。

末永課長      分収造林については、営林署の国有地を借りて行って、契約の中で3割が国、7割が植えた人となっている。

温谷委員      高原町都市公園条例改正について、改正後の金額で1円単位が出ていたので切りが良い単位にする事が出来ないか。

末永課長      改正前と改正後で1時間単位で計算すると微妙にずれが生じてきている。これに関しては、消費税の改正があるたび、ずれが生じていて児童生徒の2倍が一般になるように整理をした所である。言われるように切りが良い数字にすれば良いと思いますが、あくまでもこれは基準となるもので観光協会に指定管理者をお願いしているので指定管理者から協議をいただければ丸めることも可能である。町長の承認を得て利用料金を設定できると条例にあるので、これに関してはあくまでも基準ととらえていただきたい。

有水委員      クラブ活動のガイドラインの中で、西諸管内で行う場合にコロナがどこで発生したのか町内は分かっても小林市やえびの市に関しては、学校関係で発生した時の情報については把握できていないのか。部活動で交流をしたい時に実は出ていて試合はできませんといった情報については入ってきているのか。また、そのような事例はあったのか。

武田対策監      学校の部活動の決定については、県立の部活動の方向性を確認して、その後、西諸管内、小林市並びにえびの市がどのようにするのか情報交換を行い、極力足並みが揃う様にしている。隣と言っても都城市や三股町もあるが、あくまでも西諸管内でそろえるようにしている。

西田教育長      他市町村の学校の詳しい情報についてはこちらに入っていない。しかし、それぞれの市町村はその地域についての情報は把握している。先程対策監が言われたようにその情報で今後の方針を決めるようにしている。大会については、開催する主催者が判断して行っていると思うが、仮にチームに感染者がいた場合、学校チームから連絡がいつて

いると思うので学校や個人の情報等については入ってこない。

温谷委員 令和4年度の予算であるが、小学校と中学校の給食費について燃料費補助を行うと書かれているが、どこに燃料費補助を行うのか。

末永課長 学校給食を作る場合のガス代などが燃料費補助となっている。保護者には材料代の二分の一を負担してもらう事になっている。PTA総会で給食費会計の報告がある。

福丸委員 現在物価が高い中で、補助を行って地産地消の活用や対応策等も行っているが、物価が上がっている中でこの政策については今後その辺りを見越しての対応についてはどの様に考えているのか。

末永課長 保護者には材料費の半分を負担いただいでいて、燃料代がどのくらい上がるか分からないが、それを保護者に負担していただくかどうかは、給食運営委員会に諮らなければならないと思う。材料費についても、いくら半額でも上がる場合は前もってお知らせしなければならないと考えている。地産地消に関しては、米を農政林務課の助成をいただいで、高原の米を取り扱っている所で、野菜については町内の業者から仕入れているが、生産された所が町内かどうかに関しては把握していない。決められた時間内には作り上げる必要があり、均一な野菜でかつ定時定量の確保が出来る業者さんから仕入れるようにしている。肉については、今年も町内産の牛肉を何回か入れて、これもコロナ対策で畜産課の方で入れていただいでいる。豚と鳥については県産なのではないかと思っている。

温谷委員 令和4年度の教育振興基本計画委託料が377万8千円程計上されているがこのくらいかかるものか。

末永課長 見積もりをもらっていて予算を組んでいる所なので、詳細なものは持ってきていないので説明が出来ないが、これくらいかかるものだと思う。

温谷委員 仕事柄、他の市町村で聞いた話であるが例としてA町で作った冊子がB町になっていたといったような事があったと聞いている。そのような事がないようお願いしたい。また、計画期間についても教えていただきたい。

末永課長 教育振興基本計画については、平成30年から平成39年間の10年間で策定されており、当初から令和4年度に改定作業を行う予定で前期と後期にしていたが、今年に統合やICT関係も入ってきているので、これも含めた改定となると思っている。

後藤委員 コロナ禍で大変だとは思うが、教育施設の体育館の利用についてどのくらいの利用があるのか現状を知りたい。

江田補佐 体育館の利用については、現状は施設の制限をかけているが、そこまで減ってはいない。総合運動公園については、今年から指定管理の方になっていて、状況を見させていただいたが、サッカー等の使用がされていた。具体的な数字については、手元に資料がないので答えられないが、そこまで減ってはいないと思っている。

後藤委員 一般の団体の利用については、今まで通りという事で良いか。

江田補佐 学校や部活動、スポーツ少年団の活動で使う分に関しては、制限していた時は少なくなっていたが、制限が明けた時等は今までと変わらないぐらいの使用率となっていて、予約をしていて他が見つかったからキャンセルするといった事は起こっていない。

#### 《議案第5号 教育委員会要綱制定について》

江田補佐 (資料に基づき説明)

温谷委員 本部とした理由について。

江田補佐 県の要綱を参考にさせていただいた。

温谷委員 高原は一つだけだが、他の市町村については本部があれば支部もあって本部が統括する事になっているのか。

江田補佐 他の自治体については、詳細を調査していないが、大きい市に関しては地区ごとに、小林市でいうと西小林や須木、野尻といった地区単位で支部が置かれているといった風に聞いている。

後藤委員 各学校2名程度を原則とすると推進員設置要綱に記載があるが、学校ごとに推進委員を置くという事は今から推進委員の方を見つけるといった事なのか。

江田補佐 推進委員の数については明記をしているが、本部が一つとの事で現在は1名と考えている。統合等があるので、明記している事が運営委員会で少ないとなった場合、余裕をもって体制作りが出来る様に2名としたところである。各学校とのやり取りについては、各学校ともに現在教頭先生が代表となってお願いをし、社会教育指導員と調整をして行っているが、将来として教頭先生の負担を少しでも軽くする為にやってくださる方がいれば良いと考えている。

温谷委員 関連で定数が定められていないのはその為なのか。

江田補佐 その様になっている。

温谷委員 定数を明記しなくても効力はあるのか。

江田補佐 特段効力云々については聞いていない。

西田教育長 「議案第5号 教育委員会要綱制定について」は、事務局提案のとおり決することでご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

西田教育長 「異議なし」と認めます。  
よって本案は、事務局提案のとおり決定されました。

#### 《議案第6号 交通事故・違反に対する措置について》

西田教育長 人事案件につき、非公開とすることに了承をとる。

非 公 開

#### 《議案第7号 教職員の人事異動について》

西田教育長 人事案件につき、非公開とすることに了承をとる。

非 公 開

#### 【5 その他】

末永課長 (各小中学校の卒業式、入学式の対応について説明)

有水委員 卒業式には記念品贈呈があるとの事だが、その時については会場で教頭先生等と打ち合わせをして行うとの考え方でよろしいか。

武田対策監 記念品贈呈については、各学校でお願いするところもあるが、各学級で卒業生が戻ってその場で行うパターンもあるので、そこについては各学校と調整してお伝えする。



西田教育長 報告予定であった令和4年度準用保護就学援助認定状況については、次回の4月定例会で報告する。

末永課長 (出席いただきたい行事について説明)

次回定例会は、

令和4年4月11日(月) 13時30分～

西田教育長 閉会を宣告する。

◎閉 会

11時30分

議事録署名委員

西田次良

有水りえ子